

みやしん地域活性化への取り組み

豊かさや賑わいのある地域づくりのため、富士宮市・富士市の各地域の祭りなどいろいろなイベントに地域のみなさまと一体となって参加させていただいております。

「宮おどり大会」

富士宮市の夏を告げる大イベント、「宮おどり大会」には今年で連続参加27回となりました。



「富士宮秋まつり」

富士宮囃子が静岡県無形民俗文化財となっている「富士宮秋まつり」へ毎年多くの職員が参加し、地域と一体となり祭りを盛り上げています。



「SHINKIN BANK」370万ピカッと作戦2018への参加

静岡県内の信用金庫が、静岡県が掲げる「県民一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの厳守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図る」この趣旨に賛同し、自転車・歩行者の夜間の交通事故防止・交通安全を目的に、富士宮市内のショッピングセンターやスーパーの店頭で反射ツールの配布を実施しました。



富士宮駅伝競走大会

平成31年2月10日に富士宮市の“冬”のメイン行事であります『第69回富士宮駅伝競走大会』に参加しました。また、143名の役職員がボランティアとして大会をサポートしました。

子供たちの安全を願って

次世を担う子供たちの交通安全を願って平成31年3月に富士宮市・富士市の新入学児童3,238名全員に“アンパンマンミニタオルハンカチ”をプレゼントいたしました。平成15年3月から実施しております。



社会貢献活動

公益財団法人みやしん地域振興協力基金 ～潤いあるまちづくりをサポート～

公益財団法人設立の主旨

富士宮信用金庫は昭和8年に設立され、富士宮市内に本店を置く唯一の金融機関として成長してまいりました。当金庫は平成6年9月、創立60周年記念行事の一環として、経営理念である「地域の成長と前進を求め みなさまと共に歩みます」を実現するべく、地域の振興と明るく豊かな地域社会の創造に永続的に寄与することを目的として「財団法人みやしん地域振興協力基金」を設立しました。

なお、平成24年4月1日、公益法人制度改革に伴い、当財団は財団法人から公益財団法人に移行し、今日に至っております。今後も、地域の諸団体の活動をバックアップして健全な発展を促進し、充実した事業に取り組んでまいります。

公益財団法人の概要

- 設立年月日
平成6年9月8日
- 基本財産
3億5000万円
(富士宮信用金庫の寄付による)
- 目的
地域社会の活性化のため富士宮市および富士市において、地方公共団体、公共的団体等が主催、後援し、または協賛する諸活動に要する経費の一部に助成金を交付し、地域社会の振興発展に寄与することを目的としています。

事業

(1) 助成事業

① 助成対象とする事業活動

- 富士宮市および富士市において公共的団体等が主催し、後援し、または協賛する事業活動で、以下の4項目に関する諸活動を行っている団体に対して助成します。
- ◆ 地域の産業の振興発展に関する活動の助成
 - ◆ 地域の社会生活環境の整備等に関する活動の助成
 - ◆ 地域の社会文化の振興に関する活動の助成
 - ◆ 地域の社会福祉に関する活動の助成



② 助成金の額

事業活動に要する経費の2分の1以内の額で、200万円が限度

③ 申請受付期間

助成を希望する事業を行う前年度の4月1日より

その翌年の3月10日まで

④ 助成の決定

助成先および助成金額は、当財団の所定の手続きによる審査選考のうえ決定

⑤ 活動実績

・助成金交付実績 平成6年度～平成30年度 585件 191,698千円

産業振興活動に対する助成	200件	75,014千円
社会生活環境整備に関する助成	140件	49,874千円
社会文化振興に関する助成	197件	54,900千円
社会福祉に関する助成	48件	11,910千円

※助成金の申請方法等につきましては財団事務局またはみやしん本支店までお問合せください。

・財団自主事業 企業見学ツアー 3回/ビジネスフェア視察3回/商店街視察1回/講演会実施17回

(2) 自主事業

当公益財団法人では事業目的の主体である助成事業に加え、自主事業として各種講演会、および企業視察等を毎年実施しています。



平成30年度は、静岡県商店会連盟連合会、静岡県商店街振興組合連合会と連携し、かつての賑わいを取り戻した熱海商店街の視察研修を実施しました。

富士宮・富士両市の商店街関係者を中心に43名が参加し、今後の街づくりの参考となるアイデアを持ち帰ることができ、有意義な視察研修となりました。